



日本共産党 京都市会議員

# 北山ただお市会報告

2015年7月中旬号

日本共産党山科区生活相談所 山科区大手先町8-8 TEL595-8342

「北山ただおのホームページ」・フェイスブック連日更新中

## 敬老乗車証守れ！

「敬老乗車証守ろう！連絡会」は、市内一円でのリレー宣伝行動に取り組んでいます。この宣伝行動には、「市民の足を守る会」や年金者組合のメンバーが訴えるとともに、日本共産党市会議員団から各行政区の市会議員が参加し、一緒に「敬老乗車証制度の改悪を許すな」と市民に呼びかけています。

私は午前中、山科区、伏見区、東山区の宣伝に参加して訴えました。ビラを受け取った方から「こんなこと許したらあかん」と声をかけられましたので、「はい、頑張ります」とお応えしました。「私の生きているうちはなくさんといてな」の声もありました。



## 平和大行進に参加

原水爆禁止日本協議会などが呼びかけて実施されている「国民平和大行進」が、滋賀県から京都に引き継がれ、京都市役所までの平和行進が行われました。

平和行進に先立って山科網の目行進が取り組まれました。山科駅前ラクト公園で引き継ぎ式を行い、京都市役所までのコースを歩きました。暑い中でしたが、「核兵器をなくせ」「戦争反対」「ノーモア広島」「ノーモア長崎」「憲法を守れ」「ノーモア広島」和して行進していきます。沿道からの激励もあり、手を振ってこたえていきます。

市役所前で平和行進の取りまとめがあり、その終了後、円山音楽堂で「戦争立法反対」集会を取組まれた京都、兵庫、大阪などの大学生らでつくるグループ「SEALDS KANSAI」（自由と民主主義のための関西学生緊急行動）のパレードが到着。若いエネルギーを得て、情勢の大きな変化を痛感しました。



## 松島さんご苦勞様

「松島松太郎さんの労をねぎらう集い」生存権裁判・10年を振り返って」が山科生活と健康を守る会の主催で開催されました。

挨拶に立たれた松島松太郎さんは「生存権裁判に今まで以上のご支援をお願いします」と決意を語られ、大きな拍手に包まれました。言語明瞭に決意を語られた松島さんは到底九〇歳には見えません。

本庄府会議員と私、山本市会議員がごあいさつし参加された皆さんからも激励の言葉が相次ぎました。



## 中小企業こそ担い手

「中小企業憲章閣議決定から10周年」中小企業憲章」研修交流会」開催されました。今回のテーマは、「地域の活性化は地域の中小企業、行政、大学の連携から」です。

京都市産業観光局の部長さんや、公契約条例制定の与謝野町の主任、京都府立大学講師、同友会役員の方など、名のパネリストの方から現状報告や取り組みの方向性などについて発言がありました。中小企業がいかに、努力されているかということがよくわかりました。

## 北山ただおのひとこと

天候不順の中ですが、皆様方にはお変わりございませんか。先日、私の町内会の日帰りの旅行会が行われました。朝八時バス二台で出発。名神から新名神を経て伊勢神宮へ到着しました。全員で内宮を参拝した後、おかげ横丁で散策とお買い物です。雨がしとしとと降る中でしたが、ほこりもたずしつとりとした感じでした。次は、鳥羽水族館です。館内のレストランで昼食をとり、各自で鑑賞しました。鳥羽水族館は「順路の無い水族館」となっていて、十二のゾーンに分けて展示されどこからでも観ることが出来ます。日本で唯一飼育されているジュゴンの前では、たくさんの人が見入っています。ラッコ、セイウチ、イルカを始め海や川などに生息する約千二百種類もの動植物があり、どの部屋でも親子連れの方や団体の方などがいっぱいでした。往復とも渋滞にあうこともなく夕方6時前に帰着しました。ご参加いただいた皆さん、ありがとうございました。